

荻窪音楽祭開幕

11月5日午前11時、荻窪5丁目のギャラリー遊美で、第28回荻窪音楽祭がスタートしました。荻窪音楽祭は、「クラシックを楽しむ街・荻窪」の会が主催するもので、今日から8日までの4日間、荻窪駅周辺のさまざまな会場で気軽にクラシックの生演奏に親しむことができるイベントです。

「クラシックを楽しむ街・荻窪」の会は、クラシック音楽を通じて、荻窪のまちづくりや活性化を目指しています。そのためのイベントの一つが荻窪音楽祭で、平成12年から続けられています。荻窪駅周辺の銀行や病院、商業施設、駅前広場など26の会場で、クラシックの生演奏を聴くことができます。

杉並区は、平成6年に日本の代表するオーケストラ「日本フィルハーモニー交響楽団」と友好提携を締結し、区から楽団に練習会場を提供し、楽団は区民に音楽にふれあう場の提供を続けています。そのオーケストラの公演の場ともなっているのが、杉並公会堂です。この杉並公会堂は、荻窪駅の北口から徒歩圏にあります。また、荻窪駅南口には、大田黒公園があります。ここは、音楽家の大田黒元雄さんの屋敷跡で、荻窪音楽祭の会場ともなっています。そのほかにも、古くから名曲喫茶があったりと、荻窪とクラシックは長く深い関係にあります。こうしたことから、この荻窪音楽祭が始まるのも当然のことだったかもしれません。

また、荻窪音楽祭が15年も続いてきた理由は、出演者も運営スタッフもボランティアということがあげられます。有料会場もありますが、多くの会場が無料で入場できること、出演者もスタッフも音楽を楽しむイベントであることによって、誰もがこのお祭りを気軽に楽しめる場と感じています。

本日11時、いよいよ荻窪音楽祭のスタートです。荻窪5丁目のギャラリー遊美には、地域の住民など40名ほどが詰めかけ、「ひばりアンサンブル」によるピアノやフルートなどの演奏を楽しみました。音楽祭は、8日の日曜日まで様々な会場で、行われますので、家族・友人で訪れて新たな荻窪の魅力を見つけてください。



詳細は荻窪音楽祭ホームページをご覧ください。

<http://www.ongakusai.com/index.html>

【問い合わせ先】

総務部広報課： 電話 3312-2111